

- 問1 日本 정부가 北方領土について「日本固有の領土」と主張する歴史的・国際的な背景の説明として、最も適切なものを選んでください。（2026年 北海道公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 一度も他国の領土となったことがなく、日本人が開拓し、継続して統治してきた土地であるため | 2. サンフランシスコ平和条約において、日本が放棄した千島列島の一部に含まれているため | 3. 江戸時代以前からアイヌ民族以外の人間が居住しておらず、国際法上で無主の地であったため | 4. 明治時代にロシアとの間で結ばれた領土交換条約によって、日本側に帰属することが決まったため |
|--|---|---|---|
- 問2 国土地理院が発行する地形図には、さまざまな施設を特定するための地図記号が使われています。このうち、消防署を示す記号は、江戸時代に火災の延焼を防ぐ目的などで使用されていたある道具の形を象っています。その道具の名称として正しいものを選びなさい。（2021年 静岡県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------|---------|--------|-----------|
| 1. 纏（まとい） | 2. さすまた | 3. 打ち水 | 4. 火の見やぐら |
|-----------|---------|--------|-----------|
- 問3 海岸線から離れた海域の区分において、主権が及ぶ「領域」と、それ以外の海域の違いを説明したものとして適切なものはどれですか。（2022年 高知県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 主権が及ぶ範囲は領土のみに限定されており、海域である領海についてはどの国の船も自由に通行できる公海と同じ扱いとなる。 | 2. 排他的経済水域は領海と同じく国の領域に含まれるため、他国の船がこの海域を航行することは一切禁止されている。 | 3. 領空は領土の真上だけに設定されるものであり、領海の上空についてはどの国の航空機も自由に飛行できる。 | 4. 領海では沿岸国の主権が及ぶが、その外側に設定される排他的経済水域では資源に関する権利などに限定される。 |
|---|--|--|--|
- 問4 2000年代に集中的に行われた「平成の大合併」と呼ばれる政策について、その目的と結果の説明として最も適切なものはどれですか。（2016年 山形県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 地方分権を進めるために市町村の数を増やし、一つの自治体の面積を小さくした。 | 2. 人口密度を均一にするために都道府県を廃止し、新しい行政区画を導入した。 | 3. 行政運営を効率化するために市町村の数を減らし、一つの自治体の面積が広がった。 | 4. 税収を増やすためにすべての町村を廃止し、政令指定都市への編入を義務付けた。 |
|--|--|---|--|
- 問5 国土地理院が発行する2万5千分の1地形図において、地図上で測った2地点間の長さが8cmである場合、実際の距離は何mになりますか。（2015年 佐賀県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------------|---------|------------|-----------|
| 1. 200,000m | 2. 200m | 3. 20,000m | 4. 2,000m |
|-------------|---------|------------|-----------|
- 問6 日本の時刻の基準を定めるために設定されている「日本標準時子午線」が通る都市と、その経度として正しい組み合わせを選びなさい。（2026年 静岡県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|
| 1. 兵庫県明石市 ― 東経135度 | 2. 兵庫県明石市 ― 西経135度 | 3. 兵庫県神戸市 ― 東経140度 | 4. 兵庫県神戸市 ― 東経135度 |
|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|
- 問7 北方領土の択捉島、国後島、色丹島、歯舞群島の周辺から、太平洋に沿って南下する寒流の性質と、その海流が日本の産業や生活に与える影響について述べた文として正しいものはどれですか。（2019年 茨城県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. この寒流は対馬海流と呼ばれ、冬の季節風に湿り気を与えて日本海側に大雪を降らせる役割を担っている。 | 2. この寒流は暖流とぶつかっても潮目を形成しないため、周辺海域は漁業資源が乏しい海域として知られている。 | 3. この寒流は黒潮と呼ばれ、カツオやマグロなどの回遊魚を北へ運ぶ役割を果たし、沿岸に温暖な気候をもたらす。 | 4. この寒流は親潮と呼ばれ、夏に冷たい北東の風が吹くと、東北地方などの太平洋側に冷害をもたらす原因の一つとなる。 |
|---|---|--|---|
- 問8 日本の領土は、北端の択捉島から南端の沖ノ島島まで南北に大きく広がっています。この領土の北端から南端までの緯度差と、その地理的特徴が日本の自然環境に与える影響について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2017年 徳島県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 緯度差は約35度であり、北端と南端では太陽の南中時刻に大きな差が生じ、時差が設定されている。 | 2. 緯度差は約15度であり、国土が狭いため国内の気候はほぼ一様で差が見られない。 | 3. 緯度差は約45度であり、この広がりによって日本は熱帯から寒帯まで全ての気候帯を有している。 | 4. 緯度差は約25度であり、この南北に長い形状が国内に多様な気候の地域差を生んでいる。 |
|---|---|--|--|
- 問9 有珠山（標高733m）周辺を描いた2万5千分の1の地形図において、地形の起伏を表す「等高線」の仕組みとして正しい説明はどれですか。（2022年 埼玉県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 傾斜の急な場所では等高線の間隔が広くなり、傾斜の緩やかな場所では間隔が狭くなる。 | 2. 等高線が山頂に向かって「く」の字に曲がっている部分は、尾根（周囲より高い場所）を示している。 | 3. 標高の等しい地点を結んだ線であり、2万5千分の1地形図では10mごとに主曲線（細い実線）が引かれている。 | 4. 標高の等しい地点を結んだ線であり、2万5千分の1地形図では20mごとに主曲線（細い実線）が引かれている。 |
|---|---|---|---|
- 問10 長崎県の五島列島・福江島周辺など、日本の領海の外側に広がる排他的経済水域における他国の権利について述べた文として、適切なものはどれですか。（2024年 香川県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---------------------------------------|---------------------------------------|--|
| 1. 他国の船舶は、沿岸国の許可なくその水域で操業し、水産資源を得ることができる。 | 2. 他国の船舶は、沿岸国の許可がなくてもその水域を航行することができる。 | 3. 他国の企業は、沿岸国に無断で海底油田を調査し、天然ガスを採掘できる。 | 4. 他国はいかなる理由があっても、沿岸国の許可なくその水域を通過できない。 |
|---|---------------------------------------|---------------------------------------|--|
- 問11 日本の七地方区分において、国の政治・経済の中心である東京都や、横浜市を持つ神奈川県が含まれる地方名称はどれか。（2016年 北海道公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 近畿地方 | 2. 東北地方 | 3. 中部地方 | 4. 関東地方 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問12 日本の都道府県別の産業構造に関する統計において、東京都や大阪府などの大都市圏で極めて高い割合を示し、一方で地方圏では相対的に低い割合となる傾向がある項目はどれか、次の中から選びなさい。（2025年 沖縄県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------|---------------|---------------|------------|
| 1. 第3次産業就業者比率 | 2. 第2次産業就業者比率 | 3. 第1次産業就業者比率 | 4. 年少人口の割合 |
|---------------|---------------|---------------|------------|
- 問13 日本の地形図において、消防署の所在を示す地図記号は、江戸時代の消火活動などで使われたある道具の形を図案化したものです。その道具の名称として正しいものはどれですか。（2017年 山口県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|---------|--------|--------|
| 1. 火打ち石 | 2. さすまた | 3. まとい | 4. 放水銃 |
|---------|---------|--------|--------|